

## 公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構第2回定時総会議事録

I. 日 時 平成27年 6月25日(木) 10時00分から

II. 場 所 医療系大学間共用試験実施評価機構会議室

III. 出席者 会 員 中村 達ほか105名(内識別紙出席者名簿のとおり)  
理事長 高久史磨(議事録作成者)  
理 事 江藤一洋, 齋藤宣彦, 高木 康, 俣木志朗, 堀井 明  
野首孝祠, 山口育子  
監 事 菊池俊昭, 鈴木裕子

### IV. 議 題

#### 1. 審議事項

- (1) 第1号議案 モデル・コア・カリキュラム等の英文化について
- (2) 第2号議案 平成26年度収支決算(案)について

#### 2. 報告事項

- (1) 医学系OSCE課題漏洩に係る最終報告について
- (2) 歯学系OSCE課題漏洩について
- (3) 平成26年度事業報告について
- (4) 歯学系共用試験の最低合格基準の設定及びSTUDENT DOCTOR証の発行について
- (5) CBT再現問題への対応について
- (6) 臨床実習終了時OSCE(PostCC-OSCE)について
- (7) 日本医学教育評価機構(JACME)について
- (8) 医学部新設に伴う機構の対応について
- (9) 共用試験実施時期の変更について
- (10) 2015年度前期共用試験成績について
- (11) 医学系CBT基準集団の変更について
- (12) その他

#### 3. 配付資料

資料番号なし 第1回臨時総会議事録(案)

資料1 機構会員名簿

資料2-1 貸借対照表(案)(平成27年3月31日現在)

資料2-2 正味財産増減計算書(案)(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

資料2-3 正味財産増減計算書内訳表(案)(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

- 資料 2-4 財務諸表に対する注記（案）
- 資料 2-5 附属明細書（案）
- 資料 2-6 財産目録（案）（平成27年3月31日現在）
- 資料 2-7 監査報告書

- 報告資料 1 横浜市立大学医学部における共用試験OSCE課題漏洩に関する最終報告書
- 報告資料 2 長崎大学歯学部における共用試験OSCE課題漏洩に関する調査報告書
- 報告資料 3 平成26年度事業報告
- 報告資料 4-1 2015年度前期共用試験医学系CBT結果表
- 報告資料 4-2 2015年度前期共用試験歯学系CBT結果表
- 報告資料 4-3 2015年度前期共用試験医学系OSCE結果表
- 報告資料 4-4 2015年度前期共用試験歯学系OSCE結果表
- 報告資料 5 医学系CBTにおける項目反応理論を用いた成績評価（IRT標準スコア）の変更について

## V. 議事の経過の要領及び結果

松尾総務課長から正会員総数109名のうち、出席者20名、委任状を提出した者74名（うち議長に委任した者42名、理事長に委任した者11名、代理人に委任した者21名）、議決権を行使した者12名、合計106名が出席し、定款第19条第1項の規定による総会の定足数を充たしている旨の報告があった。

次に、議長として別所正美（埼玉医科大学医学部長）が選出された。

続いて、別所議長から第1回臨時総会（平成27年3月13日（金）開催）議事録（案）の確認について附議、審議の結果、全員異議なく、原案どおり承認された。

引き続き、別所議長から議事録署名人2名の選出について附議、審議の結果、中村達浜松医科大学長及び平田幸夫神奈川歯科大学長が選出された。

### 1. 第1号議案 モデル・コア・カリキュラム等の英文化について

別所議長から本件について附議、江藤副理事長からモデル・コア・カリキュラム等の英文化を進めること及び機構に英文化のための対応検討委員会を設置したい旨の説明があり、審議の結果、全員異議なく、承認された。

### 2. 第2号議案 平成26年度収支決算（案）について

別所議長から本件について附議、島谷総務部長から資料2-1「貸借対照表（案）」、資料2-2「正味財産増減計算書（案）」、資料2-3「正味財産増減計算書内訳表（案）」、資料2-4「財務諸表に対する注記（案）」、資料2-5「附属明細書（案）」

及び資料2-6「財産目録(案)」に基づき説明があった。

引き続き、菊池監事から資料2-7「監査報告書」のとおり、事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示し、理事の職務の執行に関する不正の行為等又は法令若しくは定款に違反する重大な事実も認められなく、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産、損益の状況を全て重要な点において適正に示している旨の説明があり、審議の結果、全員異議なく、原案どおり承認された。

## VI. 報告事項

### 1. 医学系OSCE課題漏洩に係る最終報告について

齋藤副理事長から、報告資料1「横浜市立大学医学部における共用試験OSCE課題漏洩に関する最終報告書」に基づき報告があった後、横浜市立大学に対し、改善の是非を2年間にわたり、1年ごとの検証を行い、検証の結果、改善が不十分な場合は、共用試験への参加に関して慎重な検討を行う旨の報告があった。

引き続き、江藤副理事長から本件に関し、機構における初動対応が不十分であったことから、当該大学への処分決定に多大の時間を要したことに対し、関係理事に理事長から口頭による嚴重注意とすること並びに理事長等への報告を怠った関係事務職員に対し、服務を厳正にし、規律を保持する必要があることから、機構就業規則第62条に基づき訓告処分とする旨併せて報告があった。

### 2. 歯学系OSCE課題漏洩について

江藤副理事長から報告資料2「長崎大学歯学部における共用試験OSCE課題漏洩に関する調査報告書」に基づき報告があった後、長崎大学歯学部に対して、試験運営に係る研修医の関与があったことから改善の是非を4年間にわたり、追跡調査リストに従って1年ごとの検証を行い、検証の結果、改善が不十分な場合は、共用試験への参加に関して慎重な検討を行う旨の報告があった。

なお、本報告書をもって、長崎大学歯学部における共用試験OSCE課題漏洩に関する最終報告にする旨併せて報告があった。

### 3. 平成26年度事業報告について

齋藤副理事長から報告資料3「平成26年度事業報告」に基づき報告があった。

### 4. 歯学系共用試験の最低合格基準の設定及びSTUDENT DOCTOR証の発行について

江藤副理事長から医学系で既に実施している本件について、将来計画企画調整委員会の下に検討委員会を設けて、歯学系共用試験の最低合格基準の設定及びSTUDENT DOCTOR証の発行について検討に入る旨報告があった。

なお、長谷川松本歯科大学歯学部長から最低合格基準を上回る基準を大学独自で設定することの可否、小林岩手医科大学医学部長からSTUDENT DOCTORの呼称について質問があり、江藤副理事長から今後設置する検討委員会において検討する旨説明があった。

## 5. CBT再現問題への対応について

江藤副理事長から現在出回っている歯学系のCBT再現問題集と類似若しくは同一の問題をプール問題から削除する作業を進めている。

また、CBT実施時に受験者に対する注意事項案内があり、その後、遵守事項等確認画面が表示され、受験者が同意しなければ試験に臨めなくなっていることから今後、再現問題集の作成を禁止する文書を発する予定である。

なお、本件については、出版社に対し、威力業務妨害、著作権法違反などの刑事責任及び、問題作成に要するコストについての損害賠償請求等の可否について、弁護士と協議を開始する旨併せて報告があった。

## 6. 臨床実習終了時OSCE (PostCC-OSCE) について

齋藤副理事長から臨床実習終了時OSCE (PostCC-OSCE) 準備検討委員会の下に設置している医学系WG及び歯学系WGの検討状況及び今後の予定について報告があった。

なお、長谷川松本歯科大学歯学部長からPostCC-OSCEの実施にあたっては、歯学系の特性を十分に考慮して検討を進めてほしい旨要望があり、江藤副理事長から歯学系の特性を鑑みながら準備検討委員会で検討する旨説明があった。

## 7. 日本医学教育評価機構 (JACME) について

別所議長から医学教育の分野別認証評価を行う第三者機関として日本医学教育評価機構 (JACME) を立ち上げる機運が高まり、準備委員会を設けて定款等を整備している。

また、今年度中に一般社団法人として日本医学教育評価機構を設置する予定で準備を進めている。

来年度は、世界医学教育連盟 (WFME) の認証を受け、再来年度からこの機構による分野別認証評価を開始する予定である旨併せて報告があった。

## 8. 医学部新設に伴う機構の対応について

江藤副理事長から平成28年4月に東北医科薬科大学医学部が新設される予定であり、当該大学から本機構に入会の申込みがあった場合は、定款第7条に基づき理事会に諮る旨の報告があった。

## 9. 共用試験実施時期の変更について

齋藤副理事長から現在共用試験の実施時期は、前期は12月から3月、後期は6月から9月までとなっているが、会員大学のカリキュラムの変更から実施時期の変更要望が多く、医学系では平成28年から8月第3月曜日から翌年3月31日までに変更することとした。

なお、2016年度共用試験は、8月15日から9月30日までの間は、旧後期試験と新2016年度試験が混在することになる旨併せて報告があった。

10. 2015年度前期共用試験成績について

仁田研究部長から報告資料4-1「2015年度前期共用試験医学系CBT結果表」、報告資料4-2「2015年度前期共用試験歯学系CBT結果表」、報告資料4-3「2015年度前期共用試験医学系OSCE結果表」及び報告資料4-4「2015年度前期共用試験歯学系OSCE結果表」に基づき報告があった。

なお、大塚岡山大学医学部長からCBTで問題に誤植があり、採点除外とし、成績が訂正された事象があったが、その際、合格基準に達しなかった学生の有無について質問があり、齋藤副理事長から学生が不合格になった事例は生じなかった旨説明があった。

11. 医学系CBT基準集団の変更について

齋藤副理事長から報告資料5「医学系CBTにおける項目反応理論を用いた成績評価（IRT標準スコア）の変更について」に基づき報告があった。

以上をもって議事は全て終了し、議長は11時35分閉会を宣し、解散した。

平成27年 6月25日

議 長 別 所 正 美 ⑩

議事録署名人 中 村 達 ⑩

議事録署名人 平 田 幸 夫 ⑩

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構第2回定時総会出席者名簿

出席者（20名）

浜松医科大学長	中 村 達
岡山大学医学部長	大 塚 愛 二
高知大学医学部長	杉 浦 哲 朗
横浜市立大学医学部長	齋 藤 知 行
岩手医科大学医学部長	小 林 誠一郎
埼玉医科大学医学部長	別 所 正 美
東海大学医学部長	今 井 裕
東京慈恵会医科大学長	松 藤 千 弥
東邦大学医学部長	高 松 研
日本医科大学長	田 尻 孝
聖マリアンナ医科大学長	三 宅 良 彦
大阪医科大学長	大 槻 勝 紀
久留米大学医学部長	内 村 直 尚
福岡大学医学部長	朔 啓二郎
防衛医科大学校長	三 浦 総一郎
長崎大学歯学部長	澤 瀬 隆
岩手医科大学歯学部長	三 浦 廣 行
明海大学歯学部長	中 嶋 裕
神奈川歯科大学長	平 田 幸 夫
松本歯科大学歯学部長	長谷川 博 雅

議長に委任した者（42名）

北海道大学医学部長	笠 原 正 典
旭川医科大学長	吉 田 晃 敏
秋田大学医学部長	伊 藤 宏
東京医科歯科大学医学部長	江 石 義 信
富山大学医学部長	村 口 篤
金沢大学医薬保健学域医学類長	多久和 陽
福井大学医学部長	山 口 明 夫
信州大学医学部長	池 田 修 一
岐阜大学医学部長	清 島 満
滋賀医科大学長	塩 田 浩 平
大阪大学医学部長	澤 芳 樹
神戸大学医学部長	片 岡 徹
島根大学医学部長	大 谷 浩
広島大学医学部長	木 原 康 樹

香川大学医学部長	今井田 克 己
愛媛大学医学部長	満 田 憲 昭
九州大学医学部長	住 本 英 樹
佐賀大学医学部長	藤 本 一 眞
長崎大学医学部長	下 川 功
大分大学医学部長	守 山 正 胤
京都府立医科大学長	吉 川 敏 一
和歌山県立医科大学医学部長	山 上 裕 機
北里大学医学部長	東 原 正 明
昭和大学医学部長	久 光 正
帝京大学医学部長	滝 川 一
東京医科大学長	鈴 木 衛
金沢医科大学医学部長	横 山 仁
愛知医科大学医学部長	岡 田 尚志郎
藤田保健衛生大学医学部長	岩 田 仲 生
関西医科大学長	友 田 幸 一
産業医科大学医学部長	川 本 俊 弘
東北大学歯学部長	佐々木 啓 一
東京医科歯科大学歯学部長	森 山 啓 司
大阪大学歯学部長	天 野 敦 雄
広島大学歯学部長	菅 井 基 行
徳島大学歯学部長	河 野 文 昭
九州大学歯学部長	平 田 雅 人
九州歯科大学長	西 原 達 次
昭和大学歯学部長	宮 崎 隆
日本大学松戸歯学部長	渋 谷 鑛
日本歯科大学新潟生命歯学部長	関 本 恒 夫
大阪歯科大学長	川 添 堯 彬

理事長に委任した者（11名）

弘前大学医学部長	中 路 重 之
山形大学医学部長	山 下 英 俊
筑波大学医学群長	原 晃
山梨大学医学部長	武 田 正 之
山口大学医学部長	坂井田 功
徳島大学医学部長	苛 原 稔
熊本大学医学部長	西 村 泰 治
鹿児島大学医学部長	佐 野 輝
獨協医科大学長	稲 葉 憲 之
兵庫医科大学長	中 西 憲 司

新潟大学歯学部長

前 田 健 康

代理人に委任した者（21名）

東北大学医学部長

下瀬川 徹

加賀屋 豊

群馬大学医学部長

峰 岸 敬

常 川 勝 彦

千葉大学医学部長

中 山 俊 憲

白 澤 浩

新潟大学医学部長

牛 木 辰 男

伊 藤 正 洋

三重大学医学部長

緒 方 正 人

白 石 泰 三

京都大学医学部長

上 本 伸 二

小 西 靖 彦

鳥取大学医学部長

小 川 敏 英

中 村 廣 繁

福島県立医科大学医学部長

錫 谷 達 夫

亀 岡 弥 生

杏林大学医学部長

渡 邊 卓

矢 島 知 治

慶應義塾大学医学部長

岡 野 栄 之

平 形 道 人

東京女子医科大学医学部長

新 田 孝 作

村 崎 かがり

日本大学医学部長

高 山 忠 利

相 澤 信

川崎医科大学長

福 永 仁 夫

栗 林 太 孝

北海道大学歯学部長

横 山 敦 郎

八 若 保 孝 也

岡山大学歯学部長

窪 木 拓 男

原 哲 也

北海道医療大学歯学部長

斎 藤 隆 史

越 野 寿

東京歯科大学長

井 出 吉 信

一 戸 達 也

日本大学歯学部長

前 野 正 夫

中 島 一 郎

鶴見大学歯学部長

小 林 馨

大久保 力 廣

朝日大学歯学部長

磯 崎 篤 則

永 原 國 央

奥羽大学歯学部長

大 野 敬

清 野 晃 孝

議決権を行使した者（12名）

東京大学医学部長

宮 園 浩 平

名古屋大学医学部長

高 橋 雅 英

宮崎大学医学部長

丸 山 眞 杉

札幌医科大学医学部長

堀 尾 嘉 幸

名古屋市立大学医学部長

浅 井 清 文

大阪市立大学医学部長

荒 川 哲 男

奈良県立医科大学長

細 井 裕 司

近畿大学医学部長

伊 木 雅 之

鹿児島大学歯学部長

松 口 徹 也

日本歯科大学生命歯学部長

羽 村 章

愛知学院大学歯学部長

金 森 孝 雄

福岡歯科大学長

石 川 博 之